

生息数の激減＝なぜか？

ネコギギの保護

集団の永続的な生息のための
生息環境の保全

= 清流の生態系・環境・景観の保全

河川設計の目標

淵：平瀬と隠れ家の保全

河道の設計... 自然の地形・水勢に基づく瀬・淵、蛇行の保全
左岸部の堆積部の保全... 景観、生息環境の保全
堰堤の設計... 少なくとも増水時の生物の移動を確保
橋脚・護岸を河川の流れの中に作らない
... 濁水、コンクリートによる害を防止

工事実施時

生息環境の一時的な破壊を防止

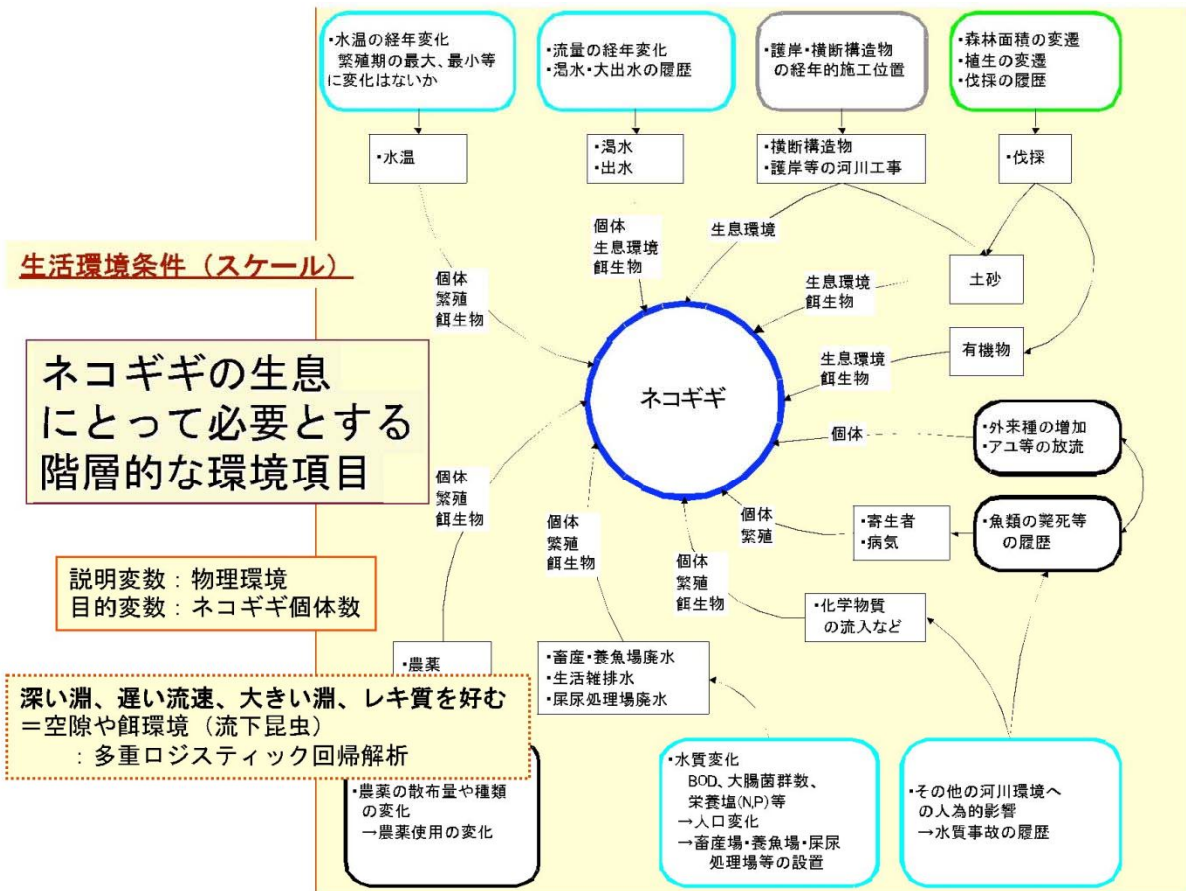
工作機械の河川内乗り入れ、砂利の洗い、土砂の積み上げなどを行わない
取り付け道路、作業土台... 極力河川水や周辺環境に影響のでない方法で

個体の保護

他水域への放流... 多数個体の放流が可能な場所の合理的な選定は困難
一時捕獲による飼育... 飼育上の、あるいは遺伝的な問題が多い

治水（洪水・浸食等）、
利水（農業用水・遊魚・水遊び等）
との調和

ネコギギはどのような環境を必要とし、
どのような遺伝的な集団構造であるか



ネコギギ生息環境の歴史的変遷整理の考え方